



田尻地区コミュニティ振興協議会（田尻コミュニティセンター）新潟県柏崎市安田1413-1 ☎0257-22-4301

ホームページをぜひご覧ください。検索は **田尻コミセン**  <http://www.kisnet.or.jp/~tajiri/>



花と緑あふれる美しい田尻地区

花壇準備・幼苗のポット入れ・定植作業の様子



花いっぱい運動で地域に愛着を

環境整備部員 笠原直美

「花いっぱい運動」が今年も始まりました。各町内代表である環境整備部員のお仕事には、「ひたすらキビキビ働く作業」と「イベント系の活動」の2種類がありますが、キビキビ側のひとつが春の「花壇準備・幼苗のポット入れ」で、今年は小雨の中での作業となり、例年以上にキビキビ働いた年度スタートとなりました。その苗も無事育ち、続く作業はイベント寄り。東中新一年生100余名と共に、コミセンロードに花苗を植え、コミセンに緑のカーテンを作りました。植え方を教えたりアレコレおしゃべりしたり、普段は接点の無い子供たちと過ごす時間はとても楽しいものでした。

花苗の定植作業には田尻小3年生と三ツ家・上田尻・平井の各老人クラブも参加するほか、各町内でもそれぞれに工夫を凝らした花壇を作っています。皆で力を合わせてキレイな花を咲かせる事で、地域への愛着が深まってくれたらいいと思います。晩秋まで草の管理が大変ですが、花壇に足を止める人々の姿を励みに、最後まで頑張ります。

花植えに参加しての感想

田尻小学校3年
原大智

6月17日の花うえで教えてもらったやり方でやると、どんどん植えられました。もっとたくさん植えたかったです。とても楽しい花うえでした。

田尻小学校3年
朝賀実咲

わたしは、花うえをはじめました。とてもきんちょうしました。でも、地いきの人のおかげで上手にできました。またやりたいです。

避難所開設訓練に参加して

防災部長 小林 敏 朗

6月13日、柏崎市立東中学校に於いて、市防災・原子力課主催の避難所開設訓練が開催され、北鯖石地区各町内会長、田尻地区4町内会長及び地域の自主防災会の関係者の方々が参加しました。

災害発生時、東中体育館が緊急避難場所として指定されており、避難所の緊急照明用の自家発電機の操作方法、配電盤の切り替え、その他緊急電話の接続方法等、現場で実際に操作方法を教わりました。

緊急に避難所を開設する場合、学校関係者だけでなく地区全体で対応すべきと感じました。

訓練は、各機器の操作マニュアルを書面にて事前に配布し、説明会を開催した後、現場で実際の操作を行いました。良く理解できたと思います。

今後も、緊急災害に備え、この様な避難所開設訓練を実施することを要望します。



コミュニティ講座 たじり郷土誌「田尻地区探訪～山辺の道～」

級長 佐藤 吉 一

5月26日に今年度、第1回目の活動として「田尻地区探訪③～山辺の道～」をテーマに12名の参加をいただき開催しました。田尻コミセン発行の「田尻漫歩今むかし」を参考に明神～上軽井川～下軽井川～佐藤池新田を散策。寺社、仏像、石仏、石塔、祠、旧跡を眺め、触れながら会員の方々から解説や思い出ばなしが披露され、心の遺産であることを実感できました。今後は柏崎市内（貞心尼関連の史跡・北国街道）、良寛晩年の里（国上寺・五合庵）等を探訪予定です。入会を希望の方、また会員外の方の参加も歓迎いたします。



田尻神社で結婚式が行われる

氏子総代会 会長 吉野 悌三

5月28日、田尻神社で挙式が行われました。地元神社での結婚式は近在では初めてかと思われます。当日は天気にも恵まれ、供儀の司会で式が始まり大勢の人たちが2人の門出を祝福しました。素人同然の氏子が行う挙式で神社の歴史として残ることでしょう。



▲はんなりとした
雰囲気の中、参道を
花嫁行列が行きます。

神社前で記念撮影▶



茨目町内会「緑の愛護」功労者 国土交通大臣表彰を受ける

6月12日、千葉県柏市の柏の葉公園に於いて、皇太子殿下・同妃殿下御出席の下、「第27回 みどりの愛護のつどい」が開催されました。来賓挨拶に続き、活動事例紹介、各種表彰が行われ、皇太子殿下のお言葉の後、広場にて河津桜の植樹を行い閉会となりました。



私たち茨目町内会は月1回クリーンデーを設け、側溝の汚泥上げ、公園の草取り清掃、そして国道252号線の花壇の手入れ、沿線の除草を行うとともに町内の連絡事や意思疎通の場として長年活動しております。ここに至るまでには先人の方々の努力と町民の皆様の協力と田尻コミセンはじめ多くの皆様方のご支援のお陰と思っております。

これからも「みどりの愛護」の精神を忘れることなく町内の美化のため、町民みんなで頑張っていきたいと思っております。



福祉コーナー

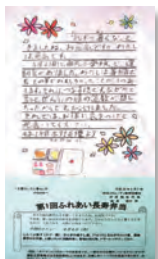
ボランティアさくら会の方々による ふれあい弁当の配食

6月2日（火）75歳以上の一人暮らし・80歳以上の二人暮らしのお年寄りの方々への今年度第1回目のふれあい弁当配食が行われました。

このお弁当は、ボランティアさくら会（会員48名）の方々メニュー作り・材料の買物・調理・配達までを行っています。毎回、お年寄りの方々に喜んで頂けるよう、心を込めて手作りにしています。



田尻小4年生のお手紙を添えてお届けしました。



田尻小3年生が 地域ボランティアの方々と笹団子づくり

6月15日（水）田尻小3年生学年行事の笹団子づくりに地域のボランティアの方々がお子たちの先生役として参加しました。



笹団子づくりの様子

参加してみての感想

ボランティア 戸田 栄子

今回、初めて笹団子作りの手伝いに参加させて頂きました。出来上がった団子を喜ぶ子供たちを見て私も嬉しくなりました。これからも、この笹団子作りをずっと続けて行ってほしいと思います。

ボランティア 上杉 照子

子供たちが難しい作業に真剣に取り組む姿に私たちも力が入ります。茹でたてを全員で試食。普段は食べない子も思わず「おいしい!!」子供たちの笑顔に出会えて、とてもよかったと思いました。

住民どうしの交流と 環境整備を大切にすまち

両田尻町内会長 酒井 明

北陸自動車道の開通、インターチェンジの設置、住宅団地の造成によるベッドタウン化などにより世帯・人口は大幅に増加しました。また、企業の立地などが進み、地域の状況は大きく変化し、それまでの田園風景は見られなくなりました。現在は、一戸建て136世帯、アパート15棟、平成28年3月



花いっぱい活動

末現在の住民基本台帳では、世帯数193世帯、人口524人となっています。この間、平成12年には現在の「緑が丘ニュータウン（153世帯、人口484人）」

の分離・独立もありました。

町内会の主な事業として、花いっぱい活動としてクリーンデー時にインターチェンジ入口付近と集会所前公園内の花壇に植栽、公園（集会所前・西公園の2つ）の清掃・草刈の回数を増すなど町内会の環境の整備に力を入れています。

また、新旧住民の交流として、町内会盆踊には多くの皆さんから参加してもらっています。

今年度はコミセン事業の「桜まつり」が両田尻で開催され、町内会住民だけでなく、田尻地区各地から約150人と多くの参加があり準備したお弁当などが不足するという状況でした。桜の花の開花のタイミングとはちょっと合いませんでしたが「花より団子」でした。

今後も「新旧住民の交流」、「町内会の環境の整備」に力を入れていきたいと思ひます。



桜まつり

お知らせ版

無料でWi-Fiが利用できます!

コミュニティセンターで公衆無線LANが利用可能になりました。

市内各コミュニティセンターに公衆無線LAN（フレッツ・ポータル）が設置されました。コミセンにお越しの際にはご活用ください。

- 利用時間は60分/1回で接続回数は無制限です。
- 利用方法は以下を参考に設定していただくか、コミセンまでお問い合わせください。



https://flets.com/hikaristation/download/use_tejun.pdf

自動販売機が設置されました!

玄関入り口にあります。
ご利用ください。

コミセン玄関が明るくなり、防犯に役かっています。



第7分団、競技会で6位入賞!!

2番員の上野 隆さん（明神）は個人2位入賞!

5月29日（日）、消防本部訓練場において「柏崎市消防団小型ポンプ操法競技会」が開催されました。厳しい練習を積み重ね



た結果、見事総合で6位入賞、7月3日（日）に開催される柏崎刈羽地区支会ポンプ操法競技会に出場します。応援よろしくお願ひします。

あ | と | が | き | 青田に爽やかな風が吹き渡る中、今年も各世代の方々

のご協力により「花いっぱい」の活動が続けられています。安田城址いこいの広場も草が刈られ、あやめの後には紫陽花、とんぼがスイスイ。足を運んでみてはいかがでしょうか。

すくすく育つ稲に負けぬよう、地場産田尻の野菜をたっぷり食べて暑い夏を乗り切ってください。（山田）